

「老人の日・敬老の日に「火の用心」の贈り物」

住宅防火・防災キャンペーン

キャンペーン期間 令和7年 9月1日(月)～21日(日)

老人の日・敬老の日に「火の用心」の贈り物

※老人の日:9月15日
敬老の日:9月15日
(9月の第3月曜日)

近年、住宅火災による死者数は増加傾向であり、死者数の7割以上が高齢者となっています。
住宅火災から高齢者を守りましょう。

住宅用火災警報器

すべての住宅に設置が必要な住宅用火災警報器。故障や電池切れで万が一の時に作動しないことがないよう、定期的に作動確認し、10年を目安に交換することが大切です。

感震ブレーカー

地震による電気火災を防ぐため感震ブレーカーを設置しましょう。

防災品

いざという時に備えて住宅用防災機器等(住宅用火災警報器・住宅用消火器・防災品など)を身近に備えましょう。

住宅用消火器

身近な防火・防災プロジェクト

住宅防火に関する資料や動画はこちらからご覧いただけます。

FDMA 総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency

大切なおじいちゃんやおばあちゃんが火災の被害に遭わないよう、老人の日や敬老の日は身近な防火対策を考える日にしてはいかがですか？